

# 若浜の子ども



令和2年12月18日第12号

## 上を向いて歩こう



新型コロナウイルスの感染拡大が、連日ニュースで伝えられています。GoToトラベルの中止、山形県の警戒レベルが4に上がったこと等々危機感が高まっています。

そんな中、うれしいニュースが12月6日に届きました。今から6年前に打ち上げられた「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」で採取した物質が入ったカプセルを地球に向かって投下し、無事着陸したことです。

現在国際宇宙ステーションには、日本人宇宙飛行士の野口聡一さんが滞在していますが、地上との交信やセレモニーで繰り返された言葉が「オール・フォア・ワン。『クルー1』・フォア・オール」です。これは、ラグビーのチームプレーの精神を表す「ワン・フォア・オール オール・フォア・ワン」という言葉を変えたもので、「クルー1」ということは今回のミッションに付けられた名称です。「チームのみんなが1人のために。今回のミッションはすべての人のために」という意味が込められているということです。この言葉に込められている気持ちは、今のコロナ禍の中で特に大切にしたいですね。

はやぶさ2、国際宇宙ステーション、いずれも壮大な宇宙の中における生命の起源や未来について研究しています。子どもたちには、目の前のことだけでなく、夜空を眺めながら、遠い世界や長い時間の流れといったロマンについても、思いをはせてもらいたいと思います。(学校のホームページの動画にもはやぶさ2の話題を取り上げていますのでご覧ください。)



# あいさつがんばっています！！

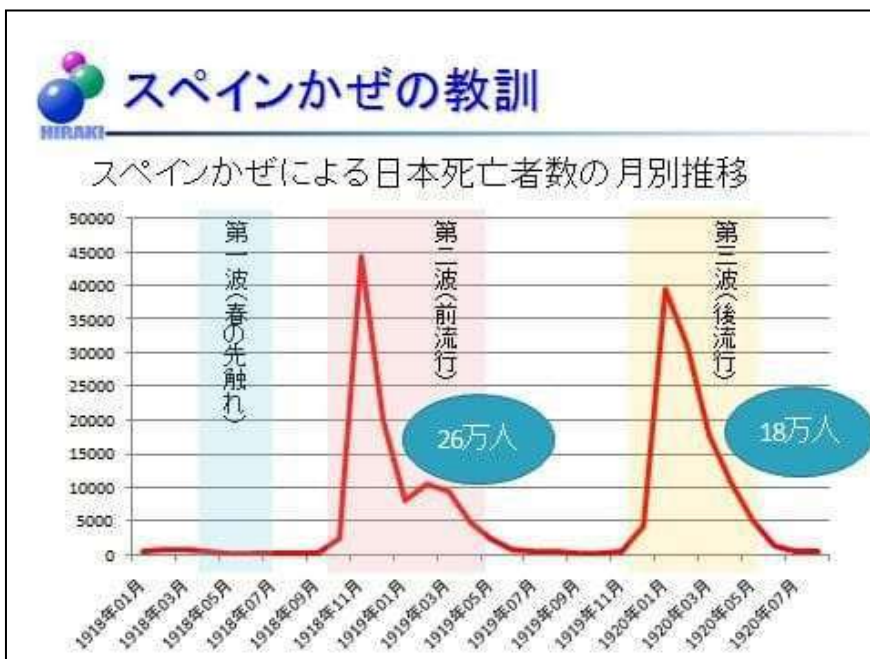


ご家庭から協力いただいた「マナー検定」の成果が学校でも表れてきています。11月から各学級が交代しながら、1階の保健室前廊下に並び、あいさつ運動を行っています。肩から掛けているたすきには「あいさつ運動 ともだちさくせん」と書かれています。まさしく、子ども同士の声掛けで若浜小学校のメインストリートは元気いっぱいです。(もちろんマスクは全員着用しています。)

## 新型コロナ感染拡大中

様々なメディアで報道されている通り、新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。今月に入ってから酒田市の感染者数は33名です。(12/17現在)

一斉メールで送信した5月の校長講話の資料にある通り、スペインかぜの流行のときは11月から1月に爆発的に流行し、多くの犠牲者が出ました。現在の医療体制とは比較になりませんが、この期間にピークが来たことは参考になると思います。春には、このスペインかぜのことを取り上げているメディアもありましたが、今はほとんどありません。それだけ余裕がなくなっているということなのかもしれません。



「患者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」とはドイツ帝国初代宰相のビスマルクの言葉です。「患者」とは言いすぎて、むしろ「普通の人」と言い換えるべきだと思いますが、この言葉の意味するところを心にとめ、油断しないで生活したいものです。

# 常に貸し出し中

# SLAM DUNK



今年は、「鬼滅の刃」旋風が巻き起こり、改めて日本のマンガ文化の力を感じたところです。マンガといえば、若浜小学校では、11月下旬、図書室に、バスケットボールのマンガ「スラムダンク」完全版（全24冊）を入れました。一人1冊の限定貸し出しなのですが、常に貸し出し中の状態が続き、返却されたと思うと、また誰かが借りていくという状態です。

今の子どもたちの関心を集めているのは、ゲームやSNS、Youtube などかと思いますが、子ども時代におけるマンガとの出会いはこれらIT系の娯楽とは違う意味を持っているのではないかと考えています。お父さん、お母さん方も、子ども時分に毎週店頭で並ぶマンガ雑誌を心待ちにしていたり、おこづかいで単行本を買ったりした思い出があるのではないのでしょうか。

優れたマンガには、ストーリーの面白さ以外に、自分の生活や趣味、生き方、考え方を刺激する力があると私は思っています。それで、図書室にスラムダンクを揃えてもらったわけですが、では、なぜ「スラムダンク」なのか。子どもたちはどこまで感じてくれているかわかりませんが、スラムダンクはバスケットボールの試合の勝ち負けだけのマンガではありません。



例えば中学の県大会でMVPを取った三井寿は、高校入学後けがでバスケットをやめ不良になったものの、本来の自分の目標に立ち返りバスケット部に復帰します。また、主人公の桜木花道の友だちは「桜木軍団」と称する悪友ですが、花道がワルに絡まれたりすると、体を張って助けます。

子ども達が楽しむ視点はまた違うと思いますが、いずれにしても、どこかの場面で何がしか胸を熱くすることがあるのではないかと考えています。学校に掲示している6年生の「自分の好きな言葉」にも、顧問の安西先生の「あきらめたら、そこで試合終了ですよ。」の言葉を選んだ子が複数いました。

## 「スラムダンク」のデータ

第40回平成6年度（1994年）小学館漫画賞少年部門受賞。

2006年文化庁メディア芸術祭「日本のメディア芸術100選」マンガ部門第1位

『ダ・ヴィンチ』808人が選んだ漫画史50年の中のコミックランキング第1位

2018年8月時点で国内シリーズ累計発行部数は1億2000万部を突破

# 若っ子の活躍



## 第36回全国硬筆コンクール

- 優秀特選 6年 鷺田 さゆり
- 特選 6年 伊藤 純也 長澤 桃花 3年 田村 彩音
- 金賞 5年 佐藤 麻央 4年 菅原 侑莉 3年 守屋 里緒 鷺田 崇太郎
- 銀賞 5年 小松 菜々美 2年 五十嵐 希 志田 芽咲 1年 阿彦 葉
- 銅賞 4年 御船 有紀人 1年 瀬尾 咲恵

## 酒田・遊佐地区青少年読書感想画コンクール

- 特選 6年 阿部 蒼汰 5年 佐藤 楓奈 佐藤 麻央 3年 五十嵐 勇吹  
1年 川越 陽 渡部 尋
- 入選 5年 池田 斗真 佐野 結性 3年 高橋 駿斗 吉田 晴光  
3年 齋藤 恭吾 2年 伊藤 壮志 1年 朝井 海翔 高橋 瑛

## 酒田・遊佐地区新聞コンクール 学級新聞の部

- 入選 2年1組 2年2組 1年2組

## 酒田市明るい選挙啓発ポスターコンクール

- 入選 5年 本間 遥斗 ○ 奨励賞 6年 池田 紗奈

## 第6回玉・玉カップ少年野球大会

- 優勝 C Jヤンキース

## 第4回秋季学童軟式野球大会

- 第3位 C Jヤンキース



## 第35回酒田地区少年少女バレーボール交流大会(5年生以下大会)

- 混合の部 ○ 優勝 若浜バレーボールスポーツ少年団

## 第45回酒田地区少年少女バレーボール交流大会(前田杯)女子の部

- 優勝 若浜バレーボールスポーツ少年団